

平成17年度における都道府県献血推進情報一覧(平成18年2月1日現在)

県No	都道府県	献血推進事業		イベント等の予定		
		事業名	概要	月日	事項	概要
37	香川県	血液対策事業	高校生街頭献血キャンペーン(H18.3.18実施予定):新規啓発事業。高校生に献血についての学習をしてもらった後、呼び込みを経験してもらう。	7月27日	香川県献血運動推進大会	・厚生労働大臣表彰状・感謝状、日赤献血功労表彰状・楯の贈呈を行う。 ・献血体験発表、特別講師による講演等を行う。
38	愛媛県	地区献血推進協議会運営費補助事業	各保健所に設置している地区献血推進協議会に対して活動運営費を補助する。地区献血推進協議会においては、地域の実情に合わせた活動(市町が行う健康フェアや産業祭等において献血推進キャンペーンを行う等)を実施する。	7月下旬~8月	小学生親子血液センター見学体験教室	小学校5、6年生及びその保護者を対象に、血液センター・献血ルームの見学及び献血の呼び込み体験等を通じて、献血が命を救うボランティアであることを意識付けるとともに、小学生の夏休みの自由研究を応援することを目的として開催する。
39	高知県	献血推進員連絡会の開催	献血推進員を委嘱し、推進員を対象とした連絡会を開催。献血事業の啓発及び推進への協力を求め、献血活動の一層の促進を図る	1月9日	第30回はたちの献血街頭キャンペーン	高知ファイティングドッグスの若手選手に「高知県赤十字血液センター1日所長」をお願いし、新成人等、同年代の若者に対し、献血の普及・啓発をおこなうことで、冬場における献血者の確保を図る。
40	福岡県	若年者献血普及啓発活動	少子高齢化時代を迎え、若年者の献血への協力が求められているため、高校教育の一環として現在行われているボランティア授業の中で献血思想の普及啓発が図られるよう努める。	8月23日	九州ブロック学生献血推進協議会「学生献血サミット」	県内各大学で工夫を凝らした若者に対する献血への呼びかけや、活動発表等を行うことにより、各県学生相互の交流を高める。
41	佐賀県	献血者登録制度	電子メール、携帯電話による献血者登録を募集し、登録者に対し、住所・勤務地に応じて献血車の運行状況やイベント情報等の告知を行っている	7月	愛の血液助け合い運動	期間中のラジオ等による献血啓発。献血啓発イベント「献血夏祭り」と合わせて、献血推進に積極的に協力してきた実績がある団体及び個人に対する表彰状等の贈呈。
42	長崎県	献血推進緊急対策	長崎県における輸血用血液製剤の在庫が著しく低下したことにより、長崎県献血推進本部の設置や県民に対し献血への協力を求める各種活動等を実施した。	5月7日	献血推進緊急キャンペーン	関係機関の協力を得てチラシや啓発資料等を配布しながら、県内5カ所で献血の呼びかけを行った。
43	熊本県	若年層献血啓発事業	小学6年生向けの献血啓発資料(下敷き)の作成配布・中学校向け献血啓発壁新聞の作成配布・高校生献血者へのけんけつちゃんタオルプレゼント(以上は県が実施)、献血情報誌の2万部作成配布・18歳からの献血キャンペーンとして期間中(3~4月)に献血した18と19歳の人にハローキティのストラップをプレゼント(血液センター実施)	啓発資料配布は2月中から、ミニライブは2月12日に開催予定	川嶋あいミニライブ	はたちの献血キャンペーンの一つとして、献血クイズに答えた希望者を抽選で500名無料招待
44	大分県	献血推進啓発普及事業	献血者確保のための普及啓発、新規献血者確保対策のキャンペーン等実施	7月23日・24日	サマー献血キャンペーン(献血サポーター)	県内の献血会場で地域住民へ献血の呼びかけ及びJ1チームのホームゲームでサポーターに啓発
45	宮崎県	ヤング献血キャンペーン事業	テレビスポットコマーシャルの制作・放映を行い、若年層を中心に献血思想の普及啓発を図る。	5月8日	「みんなで体験さわやか献血」街頭キャンペーン	献血ルーム「たちばな」前で、知事自ら献血への協力の呼びかけを行い、献血推進の強化を図る。
46	鹿児島県	高校生献血の推進	学校を訪問し、生徒だけでなく、教職員、父兄も含む400ml献血を中心とした高校生献血の実施。	7月2日	「愛の血液助け合い運動」街頭キャンペーン	ミス鹿児島、ボランティア団体、高校生等約130名の参加者が、通行人に啓発資料を配布し、献血への理解と協力を呼びかけた。
47	沖縄県	献血思想普及啓発事業	主に高校3年生を対象とした献血教室の実施	1月6日	街頭キャンペーンの実施	ミス那覇(新成人)による、新成人を代表しての献血宣言及び献血協力

平成18年度に献血により確保すべき血液の目標量

(単位:L)

NO.	都道府県名	全血献血	成分献血			合計
			血小板	血漿	計	
1	北海道	80,940	14,300	5,337	19,637	100,577
2	青森県	16,756	4,784	3,800	8,584	25,340
3	岩手県	13,000	3,800	3,485	7,285	20,285
4	宮城県	25,376	6,868	5,687	12,555	37,931
5	秋田県	13,800	3,719	1,890	5,609	19,409
6	山形県	11,940	2,028	2,732	4,760	16,700
7	福島県	22,300	4,760	4,398	9,158	31,458
8	茨城県	24,980	6,154	6,979	13,133	38,113
9	栃木県	17,932	4,298	5,395	9,693	27,625
10	群馬県	21,380	5,400	4,905	10,305	31,685
11	埼玉県	54,333	11,772	23,453	35,225	89,558
12	千葉県	54,480	13,000	14,620	27,620	82,100
13	東京都	148,590	42,888	32,658	75,546	224,136
14	神奈川県	74,076	15,299	24,651	39,950	114,026
15	新潟県	23,757	6,865	5,474	12,339	36,096
16	富山県	11,000	3,000	1,305	4,305	15,305
17	石川県	15,140	3,600	2,696	6,296	21,436
18	福井県	9,560	2,840	700	3,540	13,100
19	山梨県	8,220	0	3,910	3,910	12,130
20	長野県	21,340	4,600	5,598	10,198	31,538
21	岐阜県	17,800	4,400	9,000	13,400	31,200
22	静岡県	31,548	9,179	10,064	19,243	50,791
23	愛知県	63,014	17,392	21,014	38,406	101,420
24	三重県	15,160	4,148	4,131	8,279	23,439
25	滋賀県	11,787	3,138	4,313	7,451	19,238
26	京都府	30,000	8,000	4,500	12,500	42,500
27	大阪府	105,926	27,168	12,907	40,075	146,001
28	兵庫県	53,767	10,443	16,696	27,139	80,906
29	奈良県	14,400	3,800	3,375	7,175	21,575
30	和歌山県	12,980	2,360	2,521	4,881	17,861
31	鳥取県	7,300	2,279	1,440	3,719	11,019
32	島根県	9,336	2,800	999	3,799	13,135
33	岡山県	24,660	5,960	2,995	8,955	33,615
34	広島県	33,440	10,852	6,589	17,441	50,881
35	山口県	17,820	2,700	3,175	5,875	23,695
36	徳島県	8,980	2,440	1,870	4,310	13,290
37	香川県	11,900	2,680	2,340	5,020	16,920
38	愛媛県	16,546	3,313	3,640	6,953	23,499
39	高知県	10,660	2,240	2,101	4,341	15,001
40	福岡県	53,005	11,849	11,998	23,847	76,852
41	佐賀県	9,052	1,730	2,115	3,845	12,897
42	長崎県	17,160	3,560	2,340	5,900	23,060
43	熊本県	23,200	4,800	3,150	7,950	31,150
44	大分県	13,800	3,004	2,698	5,702	19,502
45	宮崎県	13,160	3,040	2,430	5,470	18,630
46	鹿児島県	21,498	3,560	3,405	6,965	28,463
47	沖縄県	16,020	2,560	3,324	5,884	21,904
	計	1,332,819	319,370	304,803	624,173	1,956,992

※ 山梨県の血小板成分献血目標量については、血小板製剤製造が東京都において行われているため、東京都にあわせて計上している。

